

◆令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証（実施状況・効果）

No	事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (千円)	うち交付金 (千円)	担当課	効果検証(実施状況・評価)
1	観光関連事業者支援事業	感染症拡大に伴う移動・外出・外食の自粛等により、長期間にわたり大きな影響を受けている観光関連事業者の事業継続を図るため、支援金を給付	R3.6	R3.11	61,107	53,639	商工観光課	【実施状況】 観光関連事業者支援金×268事業所:61,107,000 【評価】 新型コロナウイルス感染症の影響により、観光関係事業者の事業継続および休業要請解除後の事業再開への支援ができた。
2	営業時間短縮要請協力金事業	県が飲食店を対象に実施する時短要請協力金に係る山鹿市の事業者分について、一部負担(1割)を行い感染対策を支援	R3.6	R4.2	61,195	18,360	商工観光課	【実施状況】 協力金負担金(R3.4月～10月分):61,195,000 【評価】 感染リスクが高まる夜間における会食の機会や人流を抑制することにより感染拡大防止に寄与するとともに、要請に協力したことにより経済的影響を受けた事業者の事業継続を支援した。
3	新型コロナウイルス感染防止対策支援事業(対面接客店舗等感染防止対策支援事業)	感染症拡大防止と感染症の影響を受けた地域経済と地域全体の安心感を高めるため、対面接客を行う事業者が実施する感染防止対策を支援	R3.6	R4.1	3,035	1,518	商工観光課	【実施状況】 対面接客店舗等感染防止対策支援事業補助金×59社:3,035,000(うち総合交付金 1,517,000) 【評価】 対面接客を行う事業者を支援し、感染防止対策を図ることができた。
4	受入態勢充実費(宿泊施設魅力向上支援事業)	感染症拡大の影響を大きく受けた観光事業者(特に宿泊事業者)がポストコロナを見据え、感染症対策をはじめ宿泊施設の魅力向上のための改修やおもてなし向上を目的に実施するソフト事業を支援	R3.6	R4.3	23,538	23,538	商工観光課	【実施状況】 ・宿泊施設魅力向上支援事業補助金×11件:23,538,000 【評価】 新型コロナウイルス感染症により厳しい状況が続く観光事業者の支援として、宿泊施設の魅力向上のための改修や、おもてなし向上ソフト事業などを実施することで、事業者の支援と併せ誘客促進に寄与することができた。
5	稼ぐ観光地再生事業(山鹿市観光みらいステップアップ補助金)	感染症拡大の影響を受けている観光関連産業に対し、状況の改善及び持続可能で未来ある観光地としての再生を図るため、関連事業者の創意工夫ある取組みを支援	R3.6	R4.3	5,879	5,879	ふるさと未来総室	【実施状況】 観光みらいステップアップ補助金×9件:5,879,000 【評価】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている観光関連産業の状況を改善し、持続可能で未来ある観光地として再生するため、関連事業者の創意工夫ある取組みを支援することができた。併せて、異業種間の連携も図られアフターコロナを見据えた新たな事業展開が図られた。
6	脱コロナプレミアム商品券事業(プレミアム分)	購入額にプレミアム分を上乗せした市独自の商品券を発行し、地域経済の回復・維持を目指す	R3.9	R4.3	246,996	169,066	商工観光課	【実施状況】 脱コロナプレミアム商品券事業(プレミアム分5,000円)換金額494,509,000 【評価】 地域経済の活性化に繋がり、市内の事業者支援及び市民の生活の下支えができた。
7	脱コロナプレミアム商品券事業(事務費分)	購入額にプレミアム分を上乗せした市独自の商品券を発行し、地域経済の回復・維持を目指す	R3.9	R4.3	28,004	28,004	商工観光課	【実施状況】 ・脱コロナプレミアム商品券事業(事務費分):28,004,000 【評価】 地域経済の活性化に繋がり、市内の事業者支援及び市民の生活の下支えができた。